

つしま・Mottainai・Project

令和6年11月27日(水)

本校は、制服製造の際にできた生地の手切れを使ってペンケースなどを作り再利用する、「つしま・Mottainai・Project」を進めています。

このことに関連して、11月27日(水)に、本校の制服メーカーである明石SUCの展示会を見学しました。

当日は、本校の担当者の服部様と岡山本社取締役である河合様が案内してくださいました。

まず本校の新制服について、新しい制服を検討する他の学校からの評判が一番であるという説明を受けました。織りが入った生地へのデザインに対する高評価や夏のハーフパンツについての問い合わせが多いそうです。これはとてもうれしいことでした。

また、同社が環境に配慮した取組に力を入れていることを説明されました。制服のリサイクルでは、使用済みの制服をAからCまでのランクに分け、再利用できるように修理を施した上で再販しているという説明を受けました。また、制服の廃棄布からペンケースやしおりを作る活動をしていることもわかりました。本校が取り組んでいる「つしま・Mottainai・Project」も、その同一線上にある取組であることが確認できました。

最後に、制服メーカーとしてだけでなく、SSHなど本校のさまざまな取組に協力いただけることが確認できました。

これからも津島高校は、本校関係者皆様の協力をいただきながら、生徒の学びを進めてまいります。ご期待ください。

教頭 金澤 学

